

# 「中学入試」を終えて

---

高橋 凜々子さん

進学校 大阪桐蔭中学

「今、自分ができる最大の努力をしていますか。」

これが、これから中学受験をする人に私が言いたいことです。

昨年の今頃、もし私がこの言葉を言われていたらどきどきしたと思います。なぜなら、自分に限界を作っていたからです。

でも、先生が「もっと出来る。」とおっしゃってくださり、限界を作ることをやめました。限界を取り払ってみると、難しいと思っていた算数の問題も図をかいて解き続けると、段々できるようになりました。国語のことわざや慣用句も覚えることに限界を作らず、できるだけ沢山覚ええました。これは、実際の受験でもとても役に立ちました。そうです。自分は自分が思っているよりできるのです。

中学受験をする人は誰でも辞めたくなくなることがあると思います。しかし、その時に頑張ることができるかが分かれ目です。そういう時こそ、先生のおっしゃっていることをよく聞き、それを実行し、自分の力を出すことが大切だと思います。

私がこの中学受験で学んだことは、「自分は自分が思うよりもできる」ということです。

最後に

「今、自分ができる最大の努力をしていますか。」

「自分に限界を作っていませんか。」

やめたくなくても夢に向かって頑張ってください。